

報告事項ウ

平成22年度文部科学大臣優秀教員表彰について

平成22年度文部科学大臣優秀教員表彰について別紙のとおり報告します。

平成23年2月3日

鳥取県教育委員会教育長 横 濱 純 一

平成22年度文部科学大臣優秀教員表彰について

高等学校課・小中学校課・特別支援教育課

1 表彰の趣旨

学校教育において教育実践等に顕著な成果をあげた教員について、その功績を文部科学大臣が表彰するとともに広く周知し、教員の意欲及び資質能力の向上に資することを目的とする。

2 被表彰者及び選考理由（年齢は、平成22年4月1日現在）

学校名	職名	氏名（年齢）	選考理由
鳥取市立 岩倉小学校	教諭	おおいし まり 大石 真理 （55歳）	学習活動や生徒指導において高い専門性及び指導力を有しており、特に学級経営において児童一人一人の良さを認めながら向上意欲を高めることに顕著な成果をあげるとともに、エキスパート教員に認定され、学級経営に関する教育実践の指導普及に貢献している。
日南町立 日南中学校	教諭	あおた ひろみち 青田 博道 （49歳）	ソフトテニス部の顧問として、卓越した指導力により数々の選手を育成し、全国大会等で優秀な成績を残すとともに、部活動の指導をとおして礼儀や感謝の気持ち、苦難や困難に打ち克つ強い心を育てるなど、生徒の育成に果たした役割は大きい。
岩美町立 岩美中学校	教諭	いくみ あきひこ 居組 明彦 （44歳）	問題行動、学校不適應、学力低下等の問題の解決に向けて、ミドルリーダーとして、特に学校組織マネジメントを積極的に推進するなど、学校運営を改善するための企画運営の中心となって取り組み、保護者や地域から信頼される学校づくりに大きく貢献した。
鳥取県立 米子工業 高等学校	教諭	かじたに ただし 梶谷 正志 （41歳）	ボート部の顧問として、卓越した指導力により、全国高等学校総合体育大会や国民体育大会等において、数々の入賞選手を育成するなど、本県競技スポーツに対する意識の高揚及び競技力の向上に大きく貢献した。
鳥取県立 倉吉総合産業 高等学校	教諭	ながお みつこ 長尾 美都子 （48歳）	学年主任として、熱意と一貫性のある生徒指導により、生徒・保護者から厚い信頼を得るとともに、学校に対する地域の信頼を確固たるものとした。特に挨拶の励行、遅刻0運動、服装規定遵守に徹底して取り組み、大きな成果をあげている。
鳥取県立 米子養護学校	主幹 教諭	ほんま たかゆき 本間 隆之 （45歳）	特に知的障がい教育の専門性を高めるための研鑽を積み、卓越した知識と理論を身につけている。現在主幹教諭と高等部学部主事を兼務し、生徒の就業を見すえた効果的な教育課程を編成するなど素晴らしい教育成果を上げ、多くの保護者・同僚の人望を集めている。

3 表彰式

期 日 平成23年1月31日（月）

場 所 日比谷公会堂講堂（東京都千代田区日比谷公園1-3）

4 参考（被表彰者数）

	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	計
平成22年度	1名	2名	2名	1名	6名
平成21年度	3名	-	2名	1名	6名
平成20年度	3名	-	2名	1名	6名